

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ダイハツ工業(株)長岡寮新築	階数	地上5F
建設地	京都府長岡京市勝竜寺三枚田14	構造	RC造
用途地域	法第22条区域、下水道処理区域	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,000時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年9月 予定	評価の実施日	2020年6月18日
敷地面積	3,644 m ²	作成者	中原大貴
建築面積	1,577 m ²	確認日	2020年6月22日
延床面積	5,945 m ²	確認者	根木和人



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組 ③上記+②以外の ④上記+</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q のスコア = 3.1		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.8 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.4
LR のスコア = 3.2		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.3 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合 ・住宅地と工業地に挟まれた敷地において、マッシブな外観デザインでありながら勾配屋根を設置することで住宅地や川沿いの景観形成に寄与しつつも、工業地域の街並みとの調和を図る。 ・高断熱の建築計画、高効率な空調機器や照明設備を選定している。 ・将来対応可能なフレキシビリティの高い建築・設備計画とする。	その他 ・特になし	
Q1 室内環境 ・内部仕上げには全面的にF☆☆☆☆のものを採用している。 ・断熱性の高い外壁、ガラスは複層とし、日射による空調負荷の軽減を図る。	Q2 サービス性能 ・住宅部分の天井高さ等、ゆとりある空間を確保する。 ・維持メンテナンスが容易なものを採用している。 ・事務室空間はOAフロアの採用により、将来の更新にも配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) ・勾配屋根により川沿いの景観形成に寄与する外観デザインとする。 ・ピロティや中庭などのオープンスペースを設けることで、周囲と調和の取れた外部景観を形成している。
LR1 エネルギー ・消費電力の少ないLED照明の採用している。	LR2 資源・マテリアル ・再利用が可能な資材を使用、またはリサイクル品を採用している。	LR3 敷地外環境 ・運搬車両やごみ回収車両のスペース・動線を明確に区分し確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される